中江藤樹坐像　森大造作（琵琶湖文化館）

国立国会図書館ウェブサイト『近代日本人の肖像』より

熊沢蕃山像（個人蔵）

琵琶湖文化館開館60周年・史跡藤樹書院跡指定100周年記念展

渋沢栄一と中江藤樹・熊沢蕃山

―高島市ゆかりの文化財とともに―

第1会場

高島市藤樹の里文化芸術会館
展示室 1

（滋賀県高島市安曇川町上小川106）
【開館時間】 9:30～16:30
【観覧料】 無料

第2会場

近江聖人中江藤樹記念館
（滋賀県高島市安曇川町上小川69）
【開館時間】 9:00～16:30
【観覧料】 高校生以上　300円（20人以上の場合200円）
小・中学生無料
※20人以上でお越しの場合は、事前連絡をお願いします。

会期

令和3年（2021年）10月22日（金）
～11月14日（日）
●休館日　毎週月曜日、11月4日（木）

滋賀県立琵琶湖文化館

滋賀県立琵琶湖文化館は、長きにわたり全国でも有数の質と量を誇る資料の収集、展示公開をしてきました。平成20年度より休館しておりますが、滋賀県内各地域にゆかりのある収蔵品から、滋賀の文化の豊かさを再認識していただける「地域連携企画展」を開催しています。

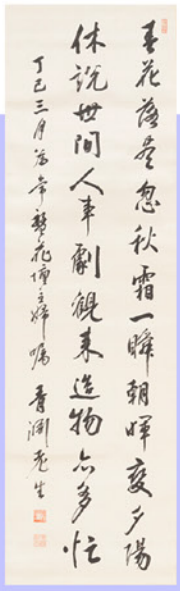
■主催　滋賀県、滋賀県立琵琶湖文化館、高島市教育委員会
■協力　公益財団法人藤樹書院、藤樹神社

琵琶湖文化館開館60周年・史跡藤樹書院跡指定100周年記念展

「渋沢栄一と中江藤樹・熊沢蕃山 ―高島市ゆかりの文化財とともに―」

滋賀県立琵琶湖文化館が昭和36年（1961）３月20日に竣工・開館してから、60周年。また、日本陽明学の祖として名高い儒学者・中江藤樹の居宅および私塾のあった地である藤樹書院跡が、本県における国史跡第２号として大正11年（1922）に指定を受けてから、来年には100周年を迎えます。

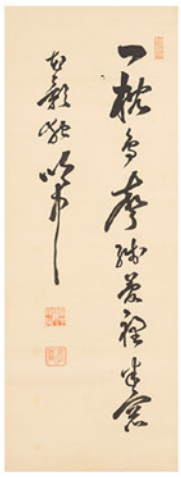
このような記念の年にあたり、本展覧会では、琵琶湖文化館収蔵品の中から湖西・高島地域ゆかりの作品を取り上げます。特に現在注目を集めている渋沢栄一に焦点を当て、高島地域との関係や陽明学への傾倒に迫り、あわせて仏教美術を中心とする文化財も紹介いたします。湖西・高島地域ゆかりの奥深い魅力あふれる品々をご堪能ください。



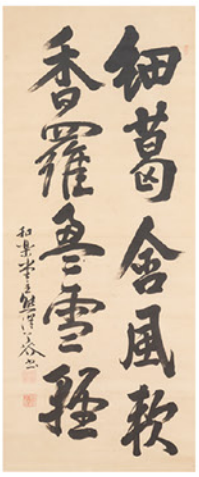
渋沢栄一書跡
（琵琶湖文化館）

国立国会図書館ウェブサイト『近代日本人の肖像』より

渋沢栄一
天保11年(1840)
～昭和６年(1931)



徳川慶喜書跡
（琵琶湖文化館）



熊沢蕃山書跡
（琵琶湖文化館）

中江藤樹書跡
（琵琶湖文化館）

重文 千手観音二十八部衆像
（武曽横山・大清寺）
※写真パネル展示　琵琶湖文化館寄託品

市指定 地蔵十王図
（個人蔵）

山水図　頼山陽筆
（琵琶湖文化館）

高島硯（琵琶湖文化館）

■関連講演会

【日　時】11月6日(土)
13:30～16:10

【場　所】高島市藤樹の里
文化芸術会館　ホール

【参加費】200円(当日支払い)

【定　員】100名(事前申込制)

【講演内容】

①「渋沢栄一と滋賀
―その内面に与えた影響―」
講師：井上優
(滋賀県文化財保護課　主幹)

②「高島市指定文化財の
仏教美術」
講師：山下立 氏
(滋賀県立安土城考古博物館　主任技師)

③「未来に守り伝える地域の宝
～高島市指定文化財の修理報告～」
講師：坂田さとこ 氏
(㈱坂田墨珠堂　代表取締役)

【申込方法】
近江聖人中江藤樹記念館へ
電話・FAXにて申込
TEL・FAX:0740-32-0330
(月曜日および祝日の翌日は休館)

※新型コロナウイルス感染症の状況により、内容が変更または中止となる場合があります。

■第1会場
高島市藤樹の里文化芸術会館
…JR安曇川駅より徒歩15分

■第2会場
近江聖人中江藤樹記念館
…文化芸術会館東へ徒歩3分

開催中
『史跡指定100周年記念 藤樹書院跡』
期間限定公開　10/8(金)～11/14(日)
中江藤樹筆【致良知三大字】

○お問い合わせ

■滋賀県立琵琶湖文化館(大津市打出浜地先)
TEL:077-522-8179　FAX:077-522-9634

■近江聖人中江藤樹記念館(高島市安曇川町上小川69)
TEL・FAX:0740-32-0330